

検査情報月報2月号 ▶ 概要版 ◀



▶ 横浜市衛生研究所では、所内で実施した試験検査などの結果に解説を加えて、検査情報月報を発行しています。



2025年2月発行

年末食品収去検査結果(令和6年度)

- ▶ 年末食品等一斉点検事業は、厚生労働省から出された通知に基づき、食品流通量が増加する年末の食中毒等の事故防止と食品衛生の確保を目的として全国一斉に実施されるものです。
- ▶ 本市においては、令和6年11月1日から12月27日までを重点監視期間と定め、一斉点検を行いました。期間内に医療局食品専門監視班と各区福祉保健センターが収去し、当所が行った検査の結果について報告します。

主な結果 ▶ 食品添加物検査 搬入された菓子類や酒精飲料など128検体(輸入品117検体、国産品11検体)の食品について、保存料、着色料、酸化防止剤など2,615項目の検査を実施しました。その結果、いずれも食品衛生法及び食品表示法に適合していました。

▶ **細菌検査** 規格基準検査の内訳は、冷凍食品13検体、肉卵類及びその加工品5検体、かん詰・びん詰食品3検体、容器包装詰加圧加熱殺菌食品14検体、計35検体77項目でした。検査の結果、**規格基準違反はありません**でした。

横浜市衛生研究所 検査情報月報 表紙のコンセプト



- ▶ デフォルメした試験管の中の液体(マゼンダ系の色)で、『検査情報月報』と『研究所』の頭文字「K」をデザインしました。
- ▶ 試験管が重なって見える中央部分のダイヤ型の模様は「**検査の精度**」を、それが鏡面のような所に映り込むことと、シンプルな全体は「**クリーンな検査**」をイメージしています。
- ▶ 全体では、花が咲いた形で「**花開く技術レベルと信頼性**」が表現されたマークです。

横浜メディカルダッシュボード(感染症)を衛生研究所HPへ掲載しました。

- ▶ 横浜市が保有する様々な医療・保健データを、グラフや地図などの方法により、**視覚的にわかりやすく表示**しています。

横浜メディカルダッシュボード

検索



<https://iryo-dashboard.city.yokohama.lg.jp/infectious/>

